

変更届作成にあたっての作業メモ①

2019～2024年度生適用

2024年度の状況						
科目区分	授業科目名	配当年次	単位	履修方法	担当教員	教職専任
日本史・外国史	日本史概説	2	4	必修	前期：A講師（日本史学科）	1
					後期：B教授（日本史学科）	2
	外国史概説	2	4	必修	前期：C准教授（東洋史学科）	
					後期：D講師（西洋史学科）	
	美術史	2	4	選択	E准教授（日本史学科）	3
	日本史学特殊講義A	3	2	選択	A講師（日本史学科）	(1)
	日本史学特殊講義B	3	2	選択	F教授（日本史学科）	4
	日本政治史	3	2	選択	O講師（日本史学科）	5
日本文化史	2	2	選択	M教授（日本史学科）	6	
日本近代法史	3	2	選択	W非常勤講師		
地理学（地誌を含む。）	人文地理学	2	4	必修	H非常勤講師	
	自然地理学	2	4	必修	K教授（東洋史学科）	
	地誌	2	4	必修	N非常勤講師	
	歴史地理学	1	2	選択	X教授（日本史学科）	7
「法学、政治学」	法学概論	2	2	選択必修	Q教授（法学部）	
					R非常勤講師	
政治学原論	2	2				
「社会学、経済学」	社会学概論	1	2	必修	T非常勤講師	
「哲学、倫理学、宗教学」	哲学概論	2	2	選択必修	Y非常勤講師	
					Z非常勤講師	
倫理学概論	2	2				

46

7

2019～2024年度生適用

2025年度の状況							前年度からの変更内容	届出の要否
科目区分	授業科目名	配当年次	単位	履修方法	担当教員	教職専任		
日本史・外国史	日本史概説	2	4	必修	前期：A講師（日本史学科）	1		
					後期：B教授（日本史学科）	2		
	外国史概説	2	4	必修	前期：C准教授（東洋史学科）			
					後期：D講師（西洋史学科）			
	美術史	2	4	選択	E教授（日本史学科）	3	職位変更	要
	古代史学特殊講義A	3	2	選択	A講師（日本史学科）	(1)	科目名称変更	要
	中世史学特殊講義B	3	2	選択	F教授（日本史学科）	4	科目名称変更	要
	日本政治史	3	2	選択	P講師（法学部）		教員変更（専→兼任）	要
	日本文化史	2	2	選択	休講：M教授（日本史学科）	5	休講	
	日本近代法史	3	2	選択	B教授（日本史学科）	(2)	教員変更（非→専）	要
地理学（地誌を含む。）	人文地理学	2	4	必修	J教授（日本史学科）	6	教員変更（非→専）	要
	自然地理学	2	4	必修	L非常勤講師		教員変更（兼任→非）	
	地誌	2	4	必修	I准教授（日本史学科）		教員変更（非→兼任）	
	歴史地理学	1	2	選択	休講：X教授（日本史学科）	7	休講	
「法学、政治学」	法学概論	3	2	選択必修	Q教授（法学部）	他8	教員変更（兼任→専）	要
					AB准教授（法学部）	他9	教員追加（専）	要
					AC非常勤講師		教員追加（非）	
							共通開設に変更	要
政治学原論	2	2			R非常勤講師		配当年次変更	
					S非常勤講師		開講形態変更	
							教員追加（非）/クラス増	
社会学概論	1	2	必修	U講師（社会学部）	他10	教員変更（兼任→専）	要	
「哲学、倫理学、宗教学」	哲学概論	2	2	選択必修	Y非常勤講師		共通開設に変更	要
							隔年開講	
	倫理学概論	2	2		休講		休講（隔年開講）	
						共通開設に変更	要	

46

10

法令要件チェック

■授業科目関係

- ①最低修得単位数を下回っていないか。
- ②一般的包括的内容を含む科目・含む事項を含む科目（いわゆる必修科目・選択必修科目）が修得できる変更か。
- ③科目開設ルールに反していないか（共通開設、他学科等開設の利用上限違反）
- ④追加する授業科目と科目区分や事項との相当性があるか。

- 46単位あるので問題ない（最低開設単位数：20単位）
- 変更がないため問題なし。
- 共通開設科目は10単位のため46単位の半数を超えていないため問題なし。
- 追加科目はないが、名称変更科目においても科目区分との相当性はあるため問題ない。

■教員関係

- ①必要最低教員数を下回っていないか。
- ②教授は1名配置されているか。
- ③共通開設できない課程・科目同士で教職専任教員の重複はないか。

- 変更前後において4名以上配置のため問題ない。
- 専ら教育研究に従事する学科等の教授が6名配置されているため問題ない（教授は全員で7名）。
- 同校種の他学科との共通開設であり問題はない。